### 2030年に向けた新長期ビジョン BEACON 2030

## はじめに

日本光電は創業70周年にあたり、大きな転換期を迎えます。これまで私たちが取り組んできた先端技術による病魔の克服と健康増進への挑戦は、次のステージへと移ります。大きく変わりゆく未来の医療環境において、創業から大切にしてきた理念をもとに新たな価値を創造し、世界中の人と医療の未来を導く光となっていきたい。私たちの強い想いを込め、2030年に向けた新長期ビジョン「BEACON 2030」を策定しました。

全てのステークホルダーの皆様と目線を合わせて、長期ビジョンの実現を目指します。

#### ビジョン・ステートメント

# Illuminating Medicine for Humanity

グローバルな医療課題の解決で、人と医療のより良い未来を創造する

#### ◆ 人に寄り添い、医療の未来をてらす。

臨床知識に裏づけされた課題解決力を活かし世界の患者さんと医療従事者に深く寄り添いながら 患者アウトカムと医療経済性を追求するパートナーとしてより良い医療の未来をてらしていきます。

#### 2 新たな価値を共創し、命をてらす。

人と機器をつなぐHMI技術\*を中核に医療現場から得られるデータを活かし患者さんに 最適なケアサイクルを実現することで一人ひとりの命をてらしていきます。

#### ③ 挑戦を楽しみ、人と組織の可能性をてらす。

社員一人ひとりが医療に貢献するやりがいと誇りを持ち世界中の仲間たちと自由闊達で創造的なチームをつくりながらグローバルな医療課題に挑み続けることで人と組織の可能性をてらしていきます。

※ HMI(ヒューマン・マシン・インターフェース):人間と機械との接点。当社の場合、センサ技術、信号処理技術、データ解析技術の総称。

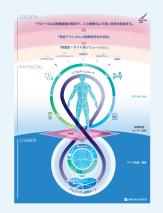


#### 新長期ビジョンの名称とロゴに込めた想い

ビジョンのキーワードが「てらす」であること、当社の社章が燈台の光を表すことから名付けました。 「病める人のための光とも、手立てともなろう」という想いを込めています。 \*\* BEACONは「燈台」の意。

# 価値共創の羅針盤

価値共創の羅針盤は、2030年までに日本光電が目指す新たな価値創造モデルです。医療現場と向き合うことで潜在的な医療課題を見出し、長年培ってきた独自技術と知見に最先端の技術を融合することで、価値あるソリューションを世界中のパートナーとともに創造し続けます。



#### 日本光電が挑戦する新たな世界観 -5つの事例-

アクセシブル	「AED」と「人間」。最後の距離を、どう縮めるのか?
インテリジェント	テクノロジーの進歩。 医療現場のヒューマンエラーはなくせるだろうか?
患者視点	穏やかに、人間らしく過ごせる。 そんな集中治療室をつくれるだろうか?
コネクテッド	好きな場所で、好きな時間を過ごす。 医療と暮らしをよりスマートにつなげるだろうか?
最適化	病院経営の質と効率。患者さんも家族も医療従事者も、 みんなが生き生きとした医療は実現できるだろうか?

# 長期ビジョンの実現に向けた 3つのフェーズと経営目標

2030年3月までに3つのフェーズを設定し、フェーズ毎のテーマを着実に達成することで変革を成し遂げ、長期ビジョンを実現します。グローバルな高付加価値企業を目指すため、営業利益率と海外売上高比率を経営指標としました。



# 日本光電についてもっと知りたい

日本光電では、事業の状況や企業価値向上に向けた取り組みについて、ウェブサイトでご紹介しています。 もっと詳しくお知りになりたい点について、以下のQRコードをご活用ください。









# 日本光電グループの 新たなグローバル共通価値基準

新長期ビジョンの策定を機に、世代や国境を越 えて**世界中の社員が一つのチーム**として機能する ために、新たなグローバル共通価値基準を制定し ました。これまでに大切にしてきた5つの社員心得 をベースにしています。 私たちは、この新たな価 値基準に基づき経営理念の実現を目指します。

Integrity	私たちは、命と向き合う責任と誇りを胸に、真心を込めた仕事をします。
Humbleness	私たちは、謙虚さをもって物事に立ち向かい、積極的に行動します。
Diversity	私たちは、共感と信頼のもとで多様性を活かし、 チームの新たな可能性を引き出します。
Initiative	私たちは、一人ひとりがリーダーシップを持ち、自律した考動をします。
Customer Centric	私たちは、全ての活動がお客様、 そして患者さんに繋がっているという認識を持ち、行動します。
Goal Oriented	私たちは、果たすべき真の目的に向け、できない理由ではなく、 達成する方法を考えます。
Creativity	私たちは、固定観念にとらわれず、新たな価値を創造します。

# 長期ビジョンが出来るまで

#### 2030プロジェクト発足

事務局としてプロジェクトを牽引した、 経営戦略統括部 経営戦略部 経営戦略



グループ 前川 弘介 氏に、長期ビジョン 公表までの道のり を聞きました。

# 経営層と次世代リー ダ総勢47名 が一体となって集中討議

2日間の集中討議で、日本光電が目指すべ き将来像を共有しました。



執行役員と次世代リーダたち

#### 2019/4 ----- 2019/8

# 全社員を対象にした ヒアリングを実施

「社員全員が考える長期ビジョン」を実現 するため、日本光電が挑戦すべき課題やど んな会社・組織になっていたいかなどの意 見を募集しました。

> 本等が3-2027/7/27行う管理技術 報報 (日本度) (日本度

> > 全社員ヒアリングで集まったキーワード

#### 2019/8~2020/2

# パネルディスカッションを開催 (約3,000名/34セッション)

全部門、全子会社の社員と、日本光電の未来について 議論しました。部門毎に若手世代を中心に選出した4~ 5名のパネラーが荻野社長と直接対話するパネルディ スカッションに全社員が参加する方式で進めました。



東京支社





# 前川氏 メッセージ

新長期ビジョンは、2030年の日本光電を担う次世代層が中心となって案を作り、現経営層とともに協 議する、ボトムアップ・アプローチで策定しました。その結果、全社員が当事者となって考え共有した、 実行性のあるビジョンとなっています。10年後、日本光電の全てのステークホルダーの皆さんとビ ジョン達成の喜びを分かち合えるよう、これからも日々邁進します。

富岡生産センタ

# 2020/9

# 新長期ビジョン 「BEACON 2030」を公表







